

# 大名みえ子です

〒319-1112 東海村村松 2401-2  
電話・FAX 029-284-0761  
E-mail toukai@oona-mieko.info

## 蛍 (ホタル) の季節はいつ?



住民の方から、「6月23日の夜、蛍が見られないかと白方公園を訪れてみたが、ぜひ公園の整備をお願いします」と、声が寄せられました。蛍は見られなかったうえに通路に蜘蛛の巣が張っていて子どもさんが「怖がってしまった」というのです。現場を確認し、蛍が鑑賞できる時期や蛍の寿命などについて調べてみました。

日本に生息している蛍は約40種類いると言われていますが、身近で見かける蛍と言えば主に「ゲンジボタル」「ヘイケボタル」でしょう。

### 蛍が光る理由と短い寿命

蛍は夜綺麗に光りますが、蛍が光る理由はオスの蛍がメスに求愛しているからだと言われています。そして、蛍は寿命がとても短い昆虫として有名です。

「蛍は成虫になってから約1~2週間が寿命」

「蛍は成虫になってからは水しか飲まない」

このように蛍はとても短命ですので鑑賞する際には、触ったり捕まえて持って帰ったりするのはやめた方が良いでしょう。



### 地域別の蛍の鑑賞時期

概括的な蛍の鑑賞時期を地域別にみますと、

北海道…7月上旬~8月上旬

東北…ゲンジボタル7月上旬~7月中旬 ヘイケボタル7月中旬~7月下旬

関東…ゲンジボタル6月上旬~6月下旬 ヘイケボタル6月中旬~7月下旬

中部…ゲンジボタル6月中旬~6月下旬 ヘイケボタル6月下旬~7月中旬

近畿…ゲンジボタル6月上旬~7月上旬 ヘイケボタル6月中旬~7月下旬

中国・四国…ゲンジボタル5月下旬~6月中旬

九州…5月下旬~6月中旬

沖縄…4月下旬~5月上旬

※蛍の生息地には自然環境の変化がありますので大まかな鑑賞時期です。



この写真は、村内で見た蛍ではありません。ネットからいただいたものです。

大切に保存が必要な昆虫ですが、白方公園での見ごろについて、案内などあり多くの方が鑑賞できるといいですね。より一層の村の名所にできればいいのではないのでしょうか。

### 蛍が出没 (鑑賞) しやすい天候や時間

風が吹いていない方が良い

夜の8時~9時頃が最も出没しやすい

強い雨が降っている日はNG

曇っている日が出やすい(晴れている日などは月明かりがあるので出にくい)

気温が低い日は出にくい

○左記が主な蛍の出没条件とされています。  
せっかく整備した白方公園です。夏の風物詩とも言われる蛍鑑賞が十分楽しめるよう今一つの工夫があるといいのかなと感じました。

### 来年度から小中学校、ぜひ幼稚園にもエアコン設置を

かねてから一般質問で取りあげてきた普通教室へのエアコン設置について、村総合教育会議で話題になったそうです。「必要な教育環境の整備は、誰彼に言われたからやるのではなく、教育委員会自らの判断で対応すべき」との意見も出され、村教委は、設置の方向を確認したとのこと。

